



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 世紀東急工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1898 URL <http://www.seikitokyu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平 喜一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 川野 隆紀

TEL 03- 3434- 3256

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	50,959	7.5	3,188	6.8	3,191	6.8	4,115	59.5
2019年3月期第3四半期	47,411	10.4	2,984	14.4	2,988	14.2	2,580	616.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 4,231百万円 (53.7%) 2019年3月期第3四半期 2,752百万円 (363.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	102.12	
2019年3月期第3四半期	63.89	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	76,442	34,620	45.3	859.19
2019年3月期	70,906	31,543	44.5	780.73

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 34,620百万円 2019年3月期 31,543百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		27.00	27.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	5.4	5,600	0.6	5,600	0.3	5,800	66.7	143.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名)SEIKITOKYU MYANMAR ROAD COMPANY LIMITED
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	40,414,407 株	2019年3月期	40,414,407 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	119,789 株	2019年3月期	11,648 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	40,304,898 株	2019年3月期3Q	40,388,226 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。業績予想につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 2020年3月期の個別業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,100	4.5	5,100	1.3	5,500	76.5	136.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7
四半期個別受注の概況	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化に伴う海外経済減速に加え、台風被害や消費税率の引き上げなどが影響し、景況感に陰りがみられたものの、政府による各種政策効果等もあり、全体としては緩やかな回復基調を辿りました。

道路建設業界におきましては、防災・減災やインフラの老朽化対策工事等により、建設需要は堅調に推移したものの、中東情勢の緊張が続き、原油相場が不安定な値動きをみせるなど依然として予断を許さない事業環境となりました。

このような情勢のもと、当社グループでは、計画2年目となる「中期経営計画（2018-2020年度）」に基づき、引き続き、中核事業の競争力強化に注力するとともに、将来における事業環境の変化に対しても迅速、的確、柔軟に対応できる強固な経営基盤の構築に向け、各種施策を推進してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高（製品売上高および不動産事業等売上高を含む）は570億9百万円（前年同期比3.7%増）、売上高は509億59百万円（前年同期比7.5%増）、経常利益は31億91百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

なお、特別利益として独占禁止法関連損失引当金戻入額14億48百万円を計上したことなどにより親会社株主に帰属する四半期純利益は41億15百万円（前年同期比59.5%増）となりました。

当社グループにおける建設事業および舗装資材製造販売事業におきましては、第1四半期から第3四半期に比べ、第4四半期の売上が占める割合が相対的に高く、一方、事業運営にかかる費用については年間を通じて恒常的に発生することから、当社グループの売上および損益の状況は季節的に大きく変動いたします。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較し55億35百万円増加の764億42百万円となりました。未成工事支出金が増加したことなどにより流動資産は36億71百万円の増加となり、また、アスファルトプラントの更新や事業用不動産の取得などにより固定資産は18億63百万円の増加となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較し24億58百万円増加の418億21百万円となりました。流動負債は、未成工事受入金が増加したことなどにより31億63百万円の増加となりましたが、長期借入金や退職給付に係る負債の減少などにより固定負債は7億4百万円の減少となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、期末配当金の支払により10億90百万円減少いたしましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益41億15百万円の計上や退職給付に係る調整累計額の変動などにより、前連結会計年度末と比較し30億77百万円増加の346億20百万円となりました。この結果、自己資本比率は45.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の経営成績等を勘案して前回（2019年11月6日）公表の予想数値を一部修正しており、通期の連結業績につきましては、売上高780億円、営業利益56億円、経常利益56億円、親会社株主に帰属する当期純利益58億円をそれぞれ見込んでおります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	15,735	17,414
受取手形・完成工事未収入金等	24,576	20,238
未成工事支出金	4,958	10,919
材料貯蔵品	353	334
その他	2,611	3,008
貸倒引当金	-	△6
流動資産合計	48,236	51,908
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	8,025	8,409
機械、運搬具及び工具器具備品	18,354	19,075
土地	13,099	13,998
建設仮勘定	302	816
減価償却累計額	△20,365	△20,108
有形固定資産合計	19,416	22,190
無形固定資産	225	400
投資その他の資産		
その他	3,028	1,942
貸倒引当金	-	△0
投資その他の資産合計	3,028	1,941
固定資産合計	22,670	24,533
資産合計	70,906	76,442

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,301	23,311
短期借入金	1,739	473
未払法人税等	531	73
未成工事受入金	3,794	8,192
完成工事補償引当金	25	24
工事損失引当金	13	75
賞与引当金	1,076	558
独占禁止法関連損失引当金	4,346	2,897
その他	2,092	2,477
流動負債合計	34,921	38,084
固定負債		
長期借入金	665	300
退職給付に係る負債	3,693	3,341
その他	82	95
固定負債合計	4,441	3,736
負債合計	39,362	41,821
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	508	510
利益剰余金	30,026	33,051
自己株式	△5	△71
株主資本合計	32,529	35,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14	17
為替換算調整勘定	-	△31
退職給付に係る調整累計額	△1,000	△854
その他の包括利益累計額合計	△985	△869
純資産合計	31,543	34,620
負債純資産合計	70,906	76,442

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	47,411	50,959
売上原価	41,129	44,106
売上総利益	6,282	6,853
販売費及び一般管理費	3,298	3,665
営業利益	2,984	3,188
営業外収益		
受取配当金	2	4
受取賃貸料	15	18
業務委託料	14	14
雑収入	12	15
営業外収益合計	46	52
営業外費用		
支払利息	17	7
支払保証料	12	19
雑支出	11	22
営業外費用合計	41	49
経常利益	2,988	3,191
特別利益		
固定資産売却益	20	4
受取補償金	-	9
負ののれん発生益	-	83
独占禁止法関連損失引当金戻入額	-	1,448
特別利益合計	20	1,546
特別損失		
固定資産売却損	0	48
固定資産除却損	10	63
違約金	10	-
減損損失	-	82
特別損失合計	20	194
税金等調整前四半期純利益	2,988	4,543
法人税、住民税及び事業税	408	427
四半期純利益	2,580	4,115
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,580	4,115



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	2,580	4,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	2
為替換算調整勘定	-	△31
退職給付に係る調整額	182	145
その他の包括利益合計	172	115
四半期包括利益	2,752	4,231
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,752	4,231
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

個別受注の実績

	受 注 高	
2020年3月期第3四半期	53,153百万円	2.8%
2019年3月期第3四半期	51,691百万円	△11.8%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、対前年同四半期比較増減率

受注実績の内訳

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期 (2019年3月期 第3四半期)		当第3四半期 (2020年3月期 第3四半期)		増 減		前 期 (2019年3月期)		
		金額	構成 比率%	金額	構成 比率%	金額	増減率 %	金額	構成 比率%	
受 注 高	建 設 部 門	国内官公庁	13,181	25.5	17,215	32.4	4,034	30.6	24,556	32.7
		国内民間	26,493	51.3	24,039	45.2	△2,453	△9.3	34,502	45.9
		計	39,674	76.8	41,255	77.6	1,580	4.0	59,058	78.6
	製 品 部 門 等	12,016	23.2	11,898	22.4	△117	△1.0	16,045	21.4	
	合 計	51,691	100.0	53,153	100.0	1,462	2.8	75,104	100.0	